



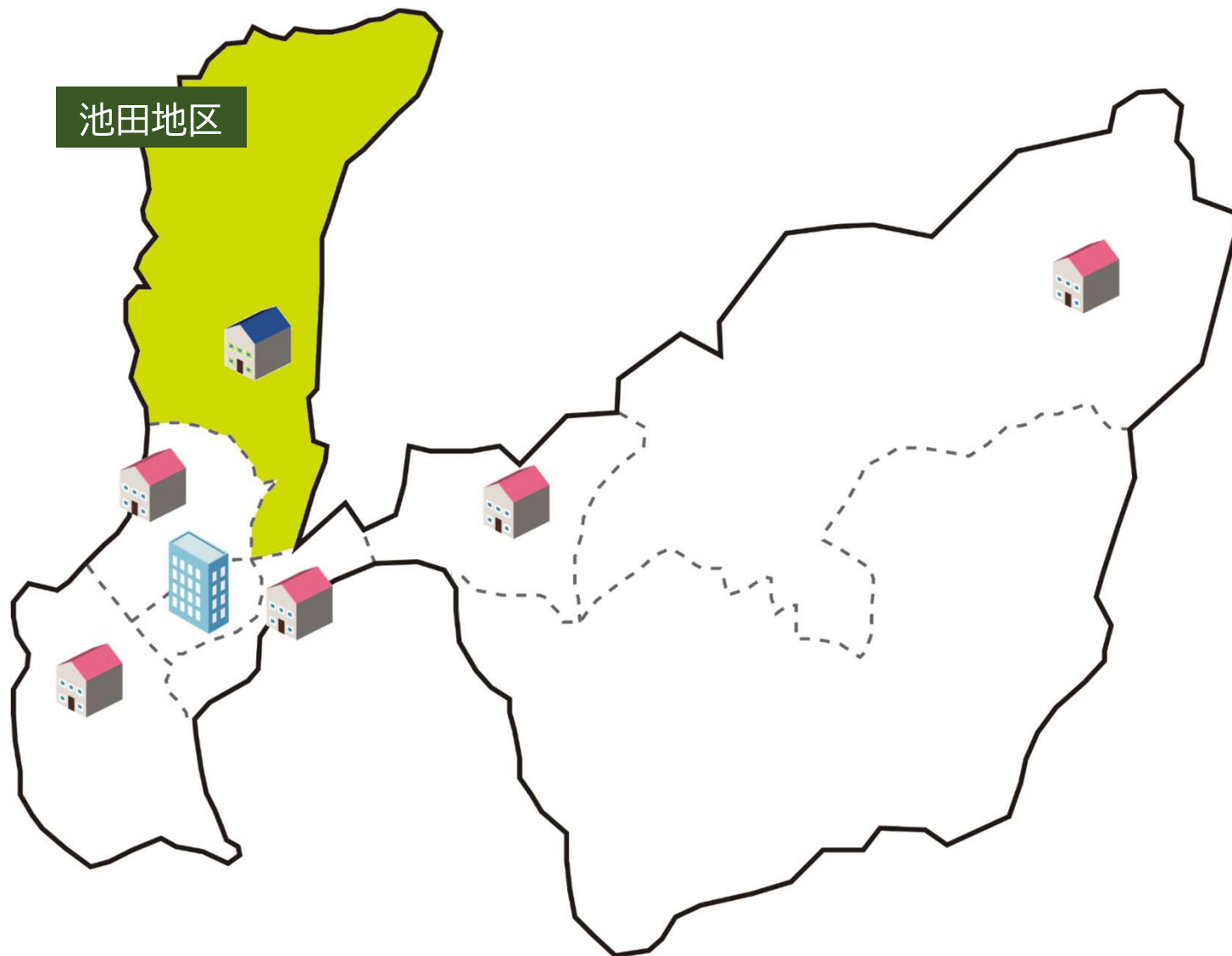
地域づくりモデル地区

# 池田地区の取組状況

令和4年8月4日(木)



# 池田地区の紹介



# 池田地区といえば



たんばらラベンダー



たんばらスキーパーク



玉原高原 (たんばらこうげん)



迦葉山弥勒寺



強清水の滝 (こわしみずのた)



奈良古墳群





# 暮らしと地域のつながり

## 【行政区が取り組んでいること】

広報紙の配布      市内の一斉清掃（道路愛護）      電気柵等の管理  
農業用水の管理      お祭り      どんどん焼き      除雪 など

## 【池田地区で取り組んでいる事】

運動会 水泳大会      球技大会      文化祭      かるた大会  
広報誌（いけだ通信）      交通街頭指導      マス釣り大会      など

## 【池田地区の団体】

振興協議会      財産管理会      区長会  
社会福祉協議会      体育協会      青少年育成連絡協議会  
老人クラブ      遺族の会      身体障害者団体連合会  
消防団      交通安全会      民生委員児童委員協議会      など

# 今後の地域への不安

人口減少と高齢化

一部の集落では将来的な集落の維持が懸念

池田幼稚園は令和元年度に休園

小学校の令和3年度の新1年生が5人

# 今後の地域への不安

**役**員の成り手がいなくて一人何役もやっている

**若**い世代や子どもがどんどんいなくなっている

**今**いる若者をどうやって地域活動に巻き込んで

いったらいいか分からない

**地**域行事を沢山やっているのに地域が元気になら

ない

# 池田地区の人口

平成23年(2011年)

行政区名	人口	世帯数
佐山町 北部	100	40
佐山町 南部	137	48
佐山町 開拓	12	3
上発知町 北部	265	94
上発知町 中部	188	53
上発知町 南部	162	49
中発知町	358	105
発知新町	102	32
下発知町	245	67
岡谷町	798	264
奈良町	361	116
秋塚町	57	24
池田地区計	2,965	973

令和4年(2022年)

行政区名	人口	世帯数
佐山町 北部	69	38
佐山町 南部	97	42
佐山町 開拓	5	3
上発知町 北部	180	94
上発知町 中部	125	53
上発知町 南部	130	54
中発知町	306	119
発知新町	102	32
下発知町	201	76
岡谷町	649	277
奈良町	285	120
秋塚町	47	20
池田地区計	2,296	991

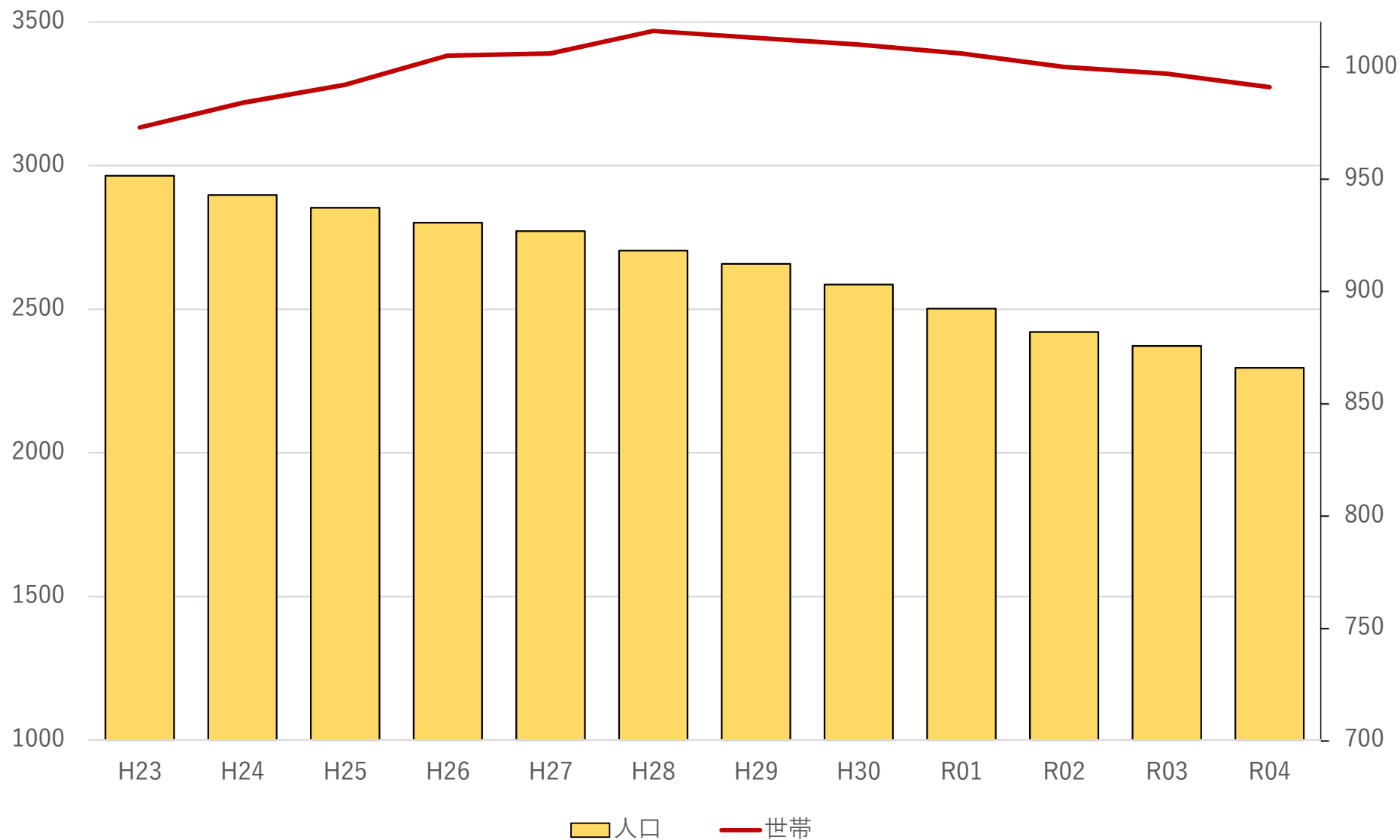
約10年で

669人の減少

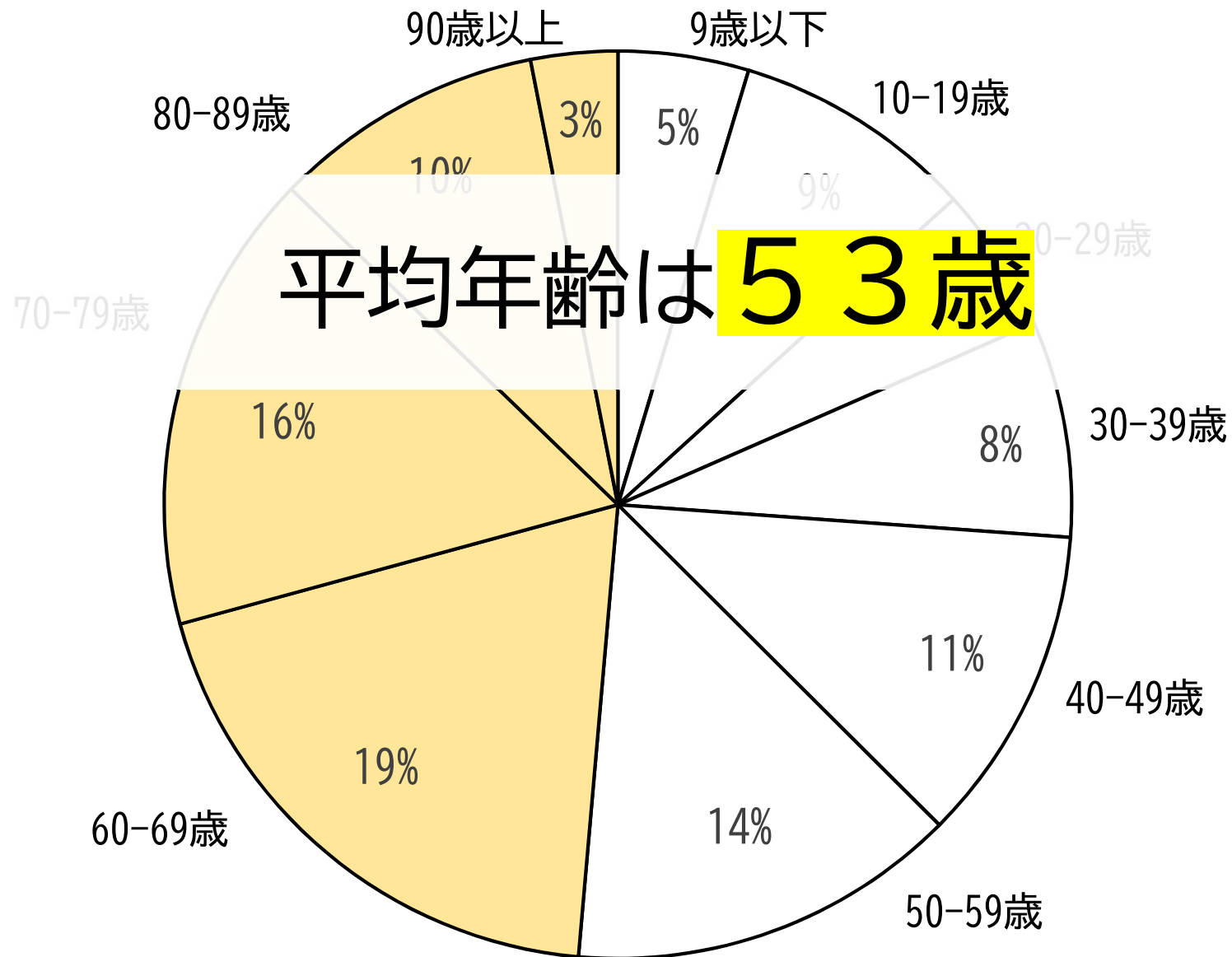
世帯数は横ばい



# 池田地区の人口・世帯推移



# 池田地区の世代別分布



# 池田地区での地域づくりのきっかけ

令和3年4月の市主催の地域づくり講演会

地域の団体役員や一般住民など24名が参加



# モデル事業に手を挙げた

モデル地区の立候補、令和3年4月27日（火）

講演会参加者が若手などに声をかけ

二座談会を令和3年6月25日（金）に開催

# 池田地区地域づくりミニ二座談会

第1回 6月25日 (金)

第2回 7月30日 (金)

第3回 10月 1日 (金)

第4回 12月22日 (水)

# 座談会で見えてきたこと

こ ういった話し合いは今までになかった

今 までの話し合いはすでに事が決まっていて、それを  
するかしないか。自由な発言をすることがはばかれた。  
早く会議が済むことが良しとされた。

い ろいろな考えや見方をもった人達がいて、自分にはな  
い気づきがあり色々と学んだ



# 座談会で見えてきたこと

もっと  
みんなの意見を聞いてみよう



# 明日の池田を考える会

通称：あすいけ

# 特に多かった地域の課題

1. 団体・事業の負担軽減  
(行事が多い、役員が多い)

2. 高齢者への対応  
(移動手段の確保、見守り、雪かき)

3. 鳥獣害対策・野生動物による農作物の被害

4. 地域のつながりの希薄化  
(世代交流が少ない、若い人が参加しない)

# 第2回明日の池田を考える会(5/18)

## (仮)いけだ地域づくりビジョン3か条

---

●豊かな自然！子どもたちが大きくなって“やっぱり池田が一番良い！”●地域の人  
の協力で運動会を大成功●となり近所を大切に♥●住みたくなる町づくり●里山づ  
くり●絆づくり●幅広い年代で話し合う場をつくり●池田の自然を再発見●豊かさ  
を磨き経済的にも豊かな池田を目指そう●人にやさしく●自然を大切に●美しい池  
田を作ろう！●みんなで育てる いけだっ子●豊かな自然と歴史と文化を大切に●  
相互扶助の町池田●小さな農家から高齢者まで●みんなで団結して●自然豊かな池  
田を●地域事業の集約！！●奥が深い食と自然の宝庫●体験・探検・ここ何県？  
●池田地域の全員で連携し自然豊かな果樹園でおいしく笑顔になろう池田地区●老  
若男女パワフル池田●自然が豊かで人情厚い住みやすい町池田！！●老若男女がく  
つろげる池田●人と自然が寄り添う池田●高齢者が独り暮らしでできる池田●りんご  
とブドウだけじゃないよ池田●つながるベ～～池田●イケダ君は若者に好かれた～  
い●人々が交流し●美しい町を形成し●日本一の観光地を目指そう

# 第3回明日の池田を考える会(6/17)

## 【実現方策】を考えよう！

	課題	あるべき姿	実現方策	
①	話し合いの場・意見・知恵	◎話し合いの場(会議とか)があってもただ集まるだけで、意見を言える雰囲気でもなかった。流れが決まっている	◎強制的な参加ではなく参加したくなる場	◎交流カフェ(色々な人が集えるよう)飲み屋をコミセン又は空き家につくる
②	池田の自然・資源を生かす	◎資源が沢山あるのに(魅力を)地元の間が気付いていない	◎眠る魅力に光を当てる!!!	◎池田のマップを作る
③	ひとを育てる(子ども・若手・担い手)	◎若い人が残っていない ◎就業先がない ◎みんなで育てる	◎企業誘致が必要 ◎農地の使い方を考える ◎人口増加させる	◎人を集められる花公園等を作る ◎農産物直売所の設立 ◎観光関連の組合を設立し雇用を安定させる
④	交流・つながり・きずな	◎交流をもつ場所がなくなっている	◎様々な世代が色々な機会交流できる	◎若者が帰ってくる、誰でも参加出来るイベント、全体のまつり「池田まつり」「花火大会」を実行委員会で実施

# 地域のことを “本音で” 話して

終わって一番多く聞こえてきたのは「こんな風にみんなと話す場が欲しかった」「地域のことを話したい」「誰かと思いを共有したいと感じている人が多くいること」

人口減少は避けられない！

確実に今より少ない人数で、見守りや災害対応、地域行事を実施するにはどうすればいいのかをしっかりと考え、備えることが必要





第1回 4月12日(火) 58人

第2回 5月18日(水) 44人

第3回 6月17日(金) 42人

延べ 144人

# 櫻井先生から

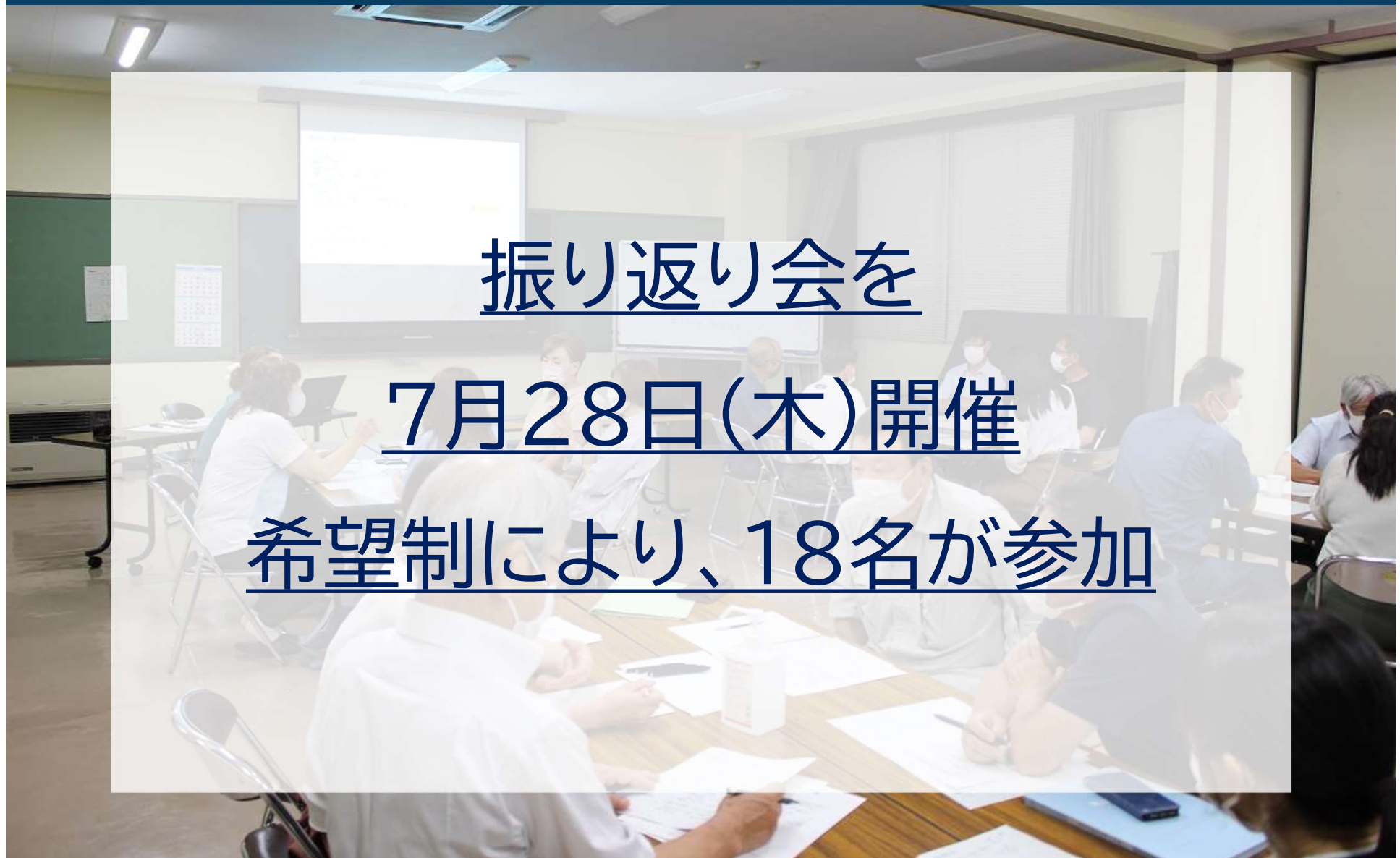
- ① たくさんの意見を無駄にしない  
コアメンバーでの原案づくり  
新たな人材の活用
- ② 持続性可能な池田の体制づくり  
全世代参加型 振興協議会のあり方
- ③ 多様な人々の参加  
こだわりを育む

# 振り返りと今後の取組について

振り返り会を

7月28日(木)開催

希望制により、18名が参加



テーマ	深掘り・論点	ポイント・手の打ち所
組織・事業の見直し	団体の活動や役員を知らない 各町の行事や役員を見直す <b>見直すのは誰が仕切る</b> 全部見直すのは難しい まずはひとつの行事を見直してみる	<b>行事や役員が見える化、行事の棚卸しをする</b> 団体の役員や有志による、見直し
運動会の見直し	コロナが終わった後に同じ事ができるか 運動会って形にこだわらなくてもいい	
計画づくり	年代を超えた話し合い	
各町のお祭りをひとつに		
観光アピール	一年を通じての観光PR、内容は？	SNSの活用、PR、全体の観光マップ 朝市、夜市
(幼稚園) サラダパークの活用	草が刈ってあるが立ち入り禁止、活用方法	
話し合いを続ける	出来ることから順位を決めてやっていく、どこから手を付けるか？ いろいろな年代に入ってもらって、 <b>別の組織を作っていく</b>	まずは、振興協議会＋有志で検討

# 今までの地域コミュニティ

地域の役割

お祭り イベント  
運動会 環境美化



# これからの地域コミュニティ

新たな役割

地域の役割

人口減少

高齢化

担い手不足

役員などの引退

災害  
対応

高齢者  
見守

空き家

お祭り イベント  
運動会 環境美化





ご清聴ありがとうございます

ございました。